

▶ [サイトマップ](#)

▶ [このホームページについて](#)

▶ [検索の使い方](#)

検索

[ホームへ](#)

[でかけてみませんか？](#)

[くらしの情報です](#)

[ちょっと便利なコーナーです](#)

[市政あれこれ](#)

[その他](#)

市議会

平成16年第3回定例会一般質問

[ホーム](#) / [市政あれこれ](#) / [市議会](#) / [平成16年第3回定例会一般質問](#)

平成16年第3回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

- ・日 時 9月6日(月)、7日(火)、8日(水)、9日(木)いずれも午前10時から
- ・質問内容 下表のとおり
- ・問 合 先 議会事務局(電話 042-387-9947)

9月6日(月)	
氏 名	発 言 の 表 題
露口哲治	1 小金井市宅地開発等指導要綱について問う
	(1) 無秩序な戸建て住宅の開発を防止し、開発地区内の施設整備を図るというが、既に住んでいる近隣住民には前もって説明が十分にされているのですか。最近の事例を上げて説明してください
	(2) 開発面積が1,000㎡以上の場合は公園などの設置を無償提供できるとあるが、何らかの工夫がされていますか
	2 南口ココバスルートについて問う
	(1) 市民要望はどこが窓口で、そのことが市民に知らされているか
	(2) 一部の市民団体へは説明があり、その情報が市内に流れているが
	3 ファミリーサポートセンター設立をしませんか
	(1) 東京都・市部での取組み状況は
	(2) 子育て支援センターでは、この事業に取り組みませんか
	(3) ファミリーサポート事業についての補助金は
	4 14小中学校の近隣住宅からの苦情について問う
	(1) ボール等近隣住宅へ飛び込むことへの対応は
(2) 子供たちの活発な話声やスピーカーでの放送に対する苦情はないか	
鈴木洋子	1 少子高齢時代、今後の小金井市の取組みを問う
	(1) 少子化歯止めの努力が必要
	(2) 高齢者社会今何が求められているか
2 三位一体改革をどう受け止めているか	
	1 学校図書館補助員制度について
	(1) 学校図書館補助員制度をどのように評価しているのか
	(2) 目標年度計画より司書教諭、図書補助員配置案を示してください
	(3) 緊急地域雇用創出費ではなく、市独自に予算化するべきではないのか
	(4) 週2日より3日にレベルアップできないのか

 [電子申請・電子調達](#)

- ・[電子申請について](#)
- ・[電子調達について](#)

- ▶ [各課のページ](#)
- ▶ [休日診療](#)
- ▶ [よくある質問](#)
- ▶ [各種相談案内](#)
- ▶ [子育て支援情報](#)
- ▶ [ごみ・リサイクル](#)
- ▶ [申請書ダウンロード](#)
- ▶ [職員採用情報](#)
- ▶ [CoCoバス](#)
- ▶ [こがねい散歩](#)
- ▶ [市文化財センター](#)
- ▶ [市立はげの森美術館](#)
- ▶ [市立清里山庄](#)
- ▶ [市のデータ](#)
- ▶ [例規集](#)
- ▶ [市の計画など](#)
- ▶ [まちづくり](#)
- ▶ [工事発注予定表](#)
- ▶ [審議会等の開催予定](#)
- ▶ [市長へのEメール](#)
- ▶ [HPへのご意見・ご感想](#)
- ▶ [リンク集](#)
- ▶ [モバイル版](#)
- ▶ [市議会](#)
- ▶ [教育委員会](#)

▶ [公共施設予約](#)

▶ [市立図書館へのリンク](#)

高木真人	(5) 学校図書は図書ボランティア(保護者)に貸し出しはできないのか
	2 ジェンダーフリー教育は是正されるべきである
	(1) 小金井市は男女混合名簿導入率100%であるが、他市に比較し頭抜けている。校長の判断ではなく市教委が意図的に指導したのではないか
	(2) 運動会での男女一緒に徒競走などは理にかなわないと思う。なぜ男女別に競技をしないのか
	3 男女平等情報誌「かたらい」について
和田茂雄	1 市民のためのより有効な健康診査の実施を
	(1) 56歳以上の基本健康診査項目に歯科検診を入れると同時に、40歳以上の市民にも歯科検診の実施をすべきだ
	(2) 8020運動(80歳で20本の自分の歯を持つ)の推進をとしてはどうか
	2 市民のための「電子自治体・こがねい」の構築を
	(1) 都区市町村の電子自治体共同運営によるサービスが12月から始まるというが、市民の利便性向上につながるか
(2) 費用対効果について問う	
五十嵐京子	1 生涯学習推進計画について
	(1) 平成16～20年が計画の実施期間となっている。多岐にわたる計画の実施スケジュールは
	(2) 計画の基となっている平成10年の提言では、特に「受益者負担」を原則とする事をうたっているのが特徴である。この原則はどのように生かされたか
	(3) 具体的な項目から
	(4) 生涯学習推進に関し、様々なメニューを市民にどう情報提供するかが重要。武蔵小金井駅南口の再開発で建設予定の市民交流センター1階に予定されている市民情報センターで生涯学習に関する情報発信は可能か
2 将来のごみ減量対策について	
野見山修吉	1 高齢者介護は危機の時代に
	(1) 06年4月より実施予定といわれる「要介護度1」「要支援」への訪問介護、ケアプランの原則廃止は福祉現場を混乱させる
	(2) (1)のような事態になる場合、地域包括支援センターなど介護予防への対応策に向けての検討のスケジュールは
	(3) 介護保険財政の行方は、グループホームへの規制についてどう考えるのか。障害者支援費制度との統合は財政的共倒れになるのではないか
	2 入札制度の改善と活用を
	(1) 2003年度入札制度の課題について
	(2) 業務委託入札制度について
	(3) 施設サービス公社など外郭団体の入札について
	(4) 総合入札制度の導入 - 福祉や環境などへの社会貢献企業の優遇および福祉団体などが直接入札できる改善を
	3 改正障害者基本法への市の方針は
(1) 障害者差別の禁止や就労への計画など障害者計画策定にどう取り入れるのか	
9月7日(火)	

氏名	発言の表題
稲垣庸子	1 小金井の緑を考える
	2 小金井の水を考える
	3 高齢者施策を考える
小尾武人	1 福祉サービス総合支援事業について
	(1) 東京都福祉サービス総合支援事業が平成14年4月1日スタートした。本市におけるこの事業に対する取り組みの現状は、どうなっているか
	(2) 利用者サポート、福祉サービス利用援助事業、苦情相談・専門相談事業、成年後見制度利用促進事業等を総括的・統合的の事業として推進する必要があるのではないか
	(3) 府中市社協を基幹社協とし、小金井市社協を協力社協とする取り組みは、小金井市民の利用を困難にしている。小金井市社協が独自の福祉サービス総合支援事業に着手するときが来ているのでは
	2 商店街を再生・活性化させるため、チェーン店等に商店会などへの加入を促す条例制定などの対策を考えないか
(1) 世田谷区、港区などの先進事例を研究・検討してみてもどうか	
伊藤隆文	1 今年度の一般会計予算案を3回も否決し、半年間もの暫定予算に市民が激怒
	(1) なぜ、小金井市だけがこんな事態になったのか
	(2) 武蔵小金井駅南口の再開発は今がチャンスなのになぜ反対するのか
	(3) 武蔵小金井駅南側の街づくりで期待される効果は
	(4) 今年度の一般会計予算案が可決されないままでは、地方分権化の競争激化の今後、小金井市政の発展はとり残される危機では
関根優司	1 市民が不安なく利用できる高齢者介護制度を
	(1) 来年度の介護保険制度改悪に対しサービスの低下をさせないよう国に働きかけよ
	(2) 都の実施指導により、通院介助や介護タクシーのみの利用は認めないなどの指導が入っている。実態に合わせ利用できるよう求めよ
	(3) (1)(2)の努力をしつつ、場合によっては市独自の制度で市民サービスを維持・向上させよ
	(4) 介護保険の保険料・利用料の減額免除制度の拡大充実を
	2 乳幼児医療費の無料化の拡大充実を
	(1) 乳幼児医療費無料化の拡大充実を。所得制限撤廃の年齢を引き上げよ
	(2) 入院児の食事代の補助も所得制限無しにせよ
渡辺大三	1 コミュニティーバス等の運行について
	(1) 中央線南側のCocoバス新規2路線について
	(2) 過日報道された東小金井駅北口 - 武蔵境駅北口間へのムーバス(武蔵野市のコミュニティバス)運行計画について
	(3) 市内西北地域へのCocoバス運行について
	2 駅周辺整備について
	(1) JR両駅の駅周辺整備(再開発・区画整理)関連予算は、他市の事例を参考にして一般会計から分離独立させ、特別会計とするべきだと考えるが、市長の考えを問う
	(2) 市民交流センター(文化ホール)の位置・座席数は見直すべき

	(3) 権利者との合意形成を促進すべき
9月8日(水)	
氏名	発言の表題
齋藤康夫	1 学校と地域のネットワークによる「特色ある教育活動」実現をめざして(その3)
	(1) 市内小中学校の「特色ある教育活動」の現状について
	(2) 市民が教育の現場に協力できることは何か
	(3) 卓越した知識や特技をもった市民を登録する「地域人材バンク」の充実とさらなる活用の方法は
	(4) 教えるだけでなく、小中学生の力を活用することは、より効果的な教育である
	2 高齢者施策の充実について
	(1) 小金井市独自の福祉サービスを制定すべき
	(2) 介護保険の問題点の是正を国に求めるべきである
(3) 介護保険に対する利用者の知識を充実させるために	
板倉真也	1 交通不便地域の住民要求に応えられるコミュニティバス施策の確立を
	(1) ココバス新規2路線実施への今後のスケジュールと運行開始時期の見通しについて
	(2) 市が「交通不便地域」と認識している地域の中で、予定しているルートでカバーできない地域はどこか。カバーできない理由は何か
	(3) カバーできない地域に対して、武蔵野市の「レモンキャブ事業」のような対策を具体化すべき
	2 小泉「三位一体の改革」による行政運営と市民生活への影響を問う
	(1) 8月24日に経済財政諮問会議に提出した知事会など地方6団体の「補助負担金等の改革案」による影響について
	(2) 生活保護費の「高齢加算」削減・廃止、「母子加算」廃止の影響および、給付に占める国庫負担割合3/4 2/3による影響予測について
	(3) 2006年度からの「老年者控除」廃止による影響について
(4) 「骨太の方針」第4弾(6月4日閣議決定)の「個人住民税所得割の税率をフラット化する」についての影響について	
(5) 国庫補助負担金の削減と所得譲与税の創設で、小金井市の収入は従前と比べてどうなっていくのか	
(6) 「三位一体の改革」による市行政と市民生活への影響を阻止するために、市長は率先して国に意見を述べよ	
漢人明子	1 母子家庭の8割が「生活苦しい」、所得は一般家庭の4割
	(1) 初の「母子家庭白書」をどう受け止めているか
	(2) 児童扶養手当の削減とセットの、2008年までの時限立法「母子家庭の母の就業の支援に関する特別措置法」に基づく就労支援、自立促進計画について
	2 男女平等な市役所の実現に向けて
	(1) 人材育成基本方針、次世代育成支援対策推進法の特定事業主行動計画の策定状況
	(2) 人材育成基本方針の推進体制と今後のスケジュール
3 ごみゼロ、燃やさないごみ政策を	

	(1) ごみの焼却は限りある資源の浪費であり、有害物質の空中処分
	(2) 燃やしているごみの80%を占める有機資源について
	(3) 危険な二枚橋焼却場は早急に閉鎖するべき
	(4) 現状追認ではなく、ごみゼロを目標にした「ごみ処理基本計画」の策定を
井上忠男	1 小泉内閣の「高齢者いじめ」の影響へ市の対応を問う
	(1) 年金生活者の年金額の引き下げの影響
	(2) 生活保護世帯の生活費の切り下げの影響
	(3) 市税と国保税の配偶者控除額の減額などによる増税の実態と影響
	(4) 高齢者は民間住宅の契約が困難な中、低家賃の高齢者住宅の整備
	2 再開発事業の予算議決前に、市民と議会に「財政見通し」を公表すべきです
	(1) 市税収入は、団塊世代の年金生活で減少するはず、増収の見通しの根拠は
	(2) 2001年に約12億円あった地方交付税が不交付になった影響
	(3) 今後10年間に退職者は405人・100億円をこえる退職金が必要、退職積立金は1億円しかない
	(4) 借金(市債など)345億円、貯金(基金)34億円の「借金地獄」からの脱却
(5) 南口再開発の総事業費303億円・市の借金64.5億円の市財政への影響	
(6) 二枚橋焼却場の更新と財政計画は最重要課題	
若竹綾子	1 教育現場の安心とゆとりを市として保障していくには
	(1) 東京都の異動基準について市はどう考えるか
	(2) 市長は関係機関に必要な意見表明ないし働きかけをするつもりがあるか
	2 住基ネット市民アンケート結果を受け、どう対応していくか
	(1) 多くの市民が住基ネットに不安を感じていることが分かったが、小金井市は切断や希望選択制の導入等を検討したり国に対しても地方としての意見を届けるべきと思うかどうか
	3 都市化を象徴する野川の水涸れ問題とその対策について
	(1) 市や関係機関の現状認識は
	(2) 雨水の貯留(活用)、浸透、地下水保全対策に一層の力を入れてほしい
	(3) 野川を心配する市民に、十分な情報提供を
	4 公立保育園の保護者会に子連れ参加はできますか
5 男女混合名簿について	
(1) 誤った認識にはき然たる対応の上、人権尊重の基本として、性別による差別防止の認識を持って、男女混合名簿を今後も実施していくことは当然のことである。市の見解を確認させていただく	
9月9日(木)	
氏名	発言の表題
	1 地域における子ども家庭支援のネットワークづくりについて
	(1) 今年4月の児童虐待防止法の改正などに伴い、児童相談における市の役割が法律上明確化されるようになった。また、昨年5月、都では、児童虐待防止機能を備えた「先駆型子ども家庭支援センター」を創設し、全市区町村への設置を目指している。これらの

藤村忍	国や都の動きに対し、市としてはどのような考えを持っているのか
	(2) 市の「子ども家庭支援センター」における子ども家庭支援のネットワークづくりに関する今後の課題について
	(3) 市では、2006年9月に向けて指定管理者制度の導入について検討中であるが、子ども家庭支援センターの位置付けについて問う
	(4) 子ども家庭支援に関するさまざまなサービスや事業に関する業務の増大に対応するための組織的な体制づくりについて
	2 市民参加条例を実効性のあるものにするために
	(1) 附属機関等の委員について
	(2) 市民参加で策定中の「(仮称)小金井市まちづくり条例」の今後の展開について
小山美香	1 地下水と湧水を保全するために、雨水の活用を進めよ
	(1) 市の現状について
	(2) JRの高架線に降る雨の予測について
	(3) 野川の枯渇について
	(4) 「条例」を実効性のあるものにするために、下水に流れる雨を減らして雨水の最大限の活用を
	2 緑地の保全を市民の力で
	(1) 市民緑地制度の活用について
	(2) ボランティア制度の拡大を
(3) 緑化基金を活かしたトラストの創設を	
篠原ひろし	1 全市的防犯体制強化について
	(1) 学校地区、町会、健全育成地区等、市内各種組織に呼び掛け、協議、調整して、実施してみても
	(2) 社会福祉協議会が検討している防犯ボランティア活動計画との連携も考慮してほしい
	2 小金井街道拡幅整備に伴う、街路照明について
	(1) 同一路線で明暗部分ができるのは良くない。沿道店舗、住宅が途切れているので特に必要
(2) 本町部分と同デザインでなくても良いから、小金井橋まで歩道照明をすべきでは	
青木ひかる	1 再開発事業でなく建築制限による、駅前整備を
	(1) 三鷹市の「特別商業活性化地区内における建築制限に関する条例」にならって駅前の一定区域を規制すれば乱開発はふせげるのではないか
	(2) 色彩の指針も含めて条例化することで景観に配慮したまちなみを創るべきである。
	2 再び、コミュニティービジネスについて
	(1) 空き店舗等を活用し、期限を区切って家賃補助を行ってはどうか
(2) 市内信用金庫の「NPO事業支援ローン」に利子補給を行わないか	

[このページのトップへ](#)